

# 笠松隕石 宇宙からの贈り物

～隕石から探る太陽系の起源～

歴史未来館の開館5周年を記念した講演会を開催します。  
笠松隕石を中心に、太陽系や生命誕生の起源について詳しくお話しいただくとともに、  
町指定文化財の「笠松隕石」を約30年ぶりに一般公開します。



講師 岐阜聖徳学園大学・教授  
川上 紳一 氏

地球物理学者、理学博士（名古屋大学）  
専門は、縞々学、地球史、比較惑星学

1980年名古屋大学理学部地球科学科卒業  
1985年名古屋大学大学院理学研究科博士後期課程（地球科学専攻）修了  
1985年日本学術振興会特別研究員（PD）  
1987年岐阜大学教育学部助手、助教授、教授、名誉教授を経て2016年より現職。  
著書に、「縞々学 - リズムから地球史に迫る」、「生命と地球の共進化」、「全地球凍結」、  
「宇宙137億年のなかの地球史」など。



特別公開！

実際に  
触れられる  
チャンス！

## 笠松隕石

昭和13(1938)年3月31日、笠松町新町に隕石が落下しました。  
日本に落下し、発見された隕石は53例しかなく、その貴重な隕石を講演会  
終了後に1日限りで一般公開します。

同時公開

岐阜聖徳学園大学連携企画展「月・小惑星の探査と隕石」の開催期間中  
は、笠松町歴史未来館にて、笠松隕石の魅力を展示しています！



笠松町指定文化財  
笠松隕石

🎁 隕石をイメージした和菓子の試作品を来場者の方にプレゼントいたします。

笠松町歴史未来館5周年記念講演会

笠松隕石・宇宙からの贈り物 ～隕石から探る太陽系の起源～

## 参加申込書

氏名	
住所	〒
電話番号	

※ 申込多数の場合は抽選になります(当選者には、はがきで連絡します)

※ 提出先:歴史未来館・中央公民館・松枝公民館・総合会館  
(FAX可 笠松町歴史未来館058-388-0185)